



平成 20 年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 11 日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン

上場取引所 東証・大証（第一部）

コード番号 7608

URL <http://www.sk-japan.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長 久保 敏志

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長 川上 優

TEL : (06) 6765 - 0670

（百万円未満切捨て）

1. 平成 20 年 2 月期第 3 四半期の連結業績（平成 19 年 3 月 1 日～平成 19 年 11 月 30 日）

(1) 連結経営成績

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 2 月期第 3 四半期	10,618	7.7	104	66.1	121	61.6	75	-
19 年 2 月期第 3 四半期	11,508	-	308	-	316	-	155	-
(参考)19 年 2 月期	15,861		602		612		356	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 2 月期第 3 四半期	9	11	-	-
19 年 2 月期第 3 四半期	18	84	18	78
(参考)19 年 2 月期	43	09	42	96

(注) 1. 平成 18 年 2 月期に決算期を変更したことに伴い、平成 18 年 2 月期第 3 四半期と平成 19 年 2 月期第 3 四半期が期間対応していないため、平成 19 年 2 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 平成 20 年 2 月期第 3 四半期の潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの 1 株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
20 年 2 月期第 3 四半期	5,614		2,972		52.8	358	59
19 年 2 月期第 3 四半期	6,270		2,961		47.2	357	53
(参考)19 年 2 月期	5,224		3,185		60.9	382	47

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 2 月期第 3 四半期	405	10	50	895
19 年 2 月期第 3 四半期	44	235	233	938
(参考)19 年 2 月期	106	251	15	553

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19年2月期	円 銭 6 00	円 銭 8 00	円 銭 14 00
20年2月期(実績)	6 00	-	12 00
20年2月期(予想)	-	6 00	

3. 平成20年2月期の連結業績予想(平成19年3月1日~平成20年2月29日) 【参考】
(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
	15,200 4.2	369 38.7	379 38.1	83 76.5	10 02

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期の状況は、卸売事業はほぼ順調に推移しましたが、小売事業が低迷したことにより、売上高は10,618百万円(前年同期比7.7%減)、経常利益は121百万円(前年同期比61.6%減)、四半期純損失は75百万円(前四半期純利益は155百万円)となりました。

(1) 卸売事業

アミューズメント業界向け販売部門では、メーカー系オペレーターを中心とした多店舗展開している取引先への販売が好調に推移しました。商品面では「コスチュームキューピー」を中心としたキューピーシリーズのヒット等により売上高が増加しました。これらの要因により売上高は4,567百万円(前年同期比0.1%減)となりました。

SP部門では、出版会社向けのOEMや外食チェーン店のキャンペーン用景品等が決まり、売上高は680百万円(前年同期比3.5%増)となりました。

物販業界向け販売部門では、チェーン店への積極的な営業に加え顧客ニーズに対応した商品提案に努めてまいりました。商品面では、「カピバラさん」シリーズが好調であった生活雑貨やぬいぐるみが大きく伸長し、加えて文房具の売上高が大幅に増加しましたが、携帯ストラップ等の携帯電話関連グッズが需要の低下により大きく落ち込み、売上高は1,543百万円(前年同期比2.0%減)となりました。

以上の結果により、売上高は6,791百万円(前年同期比0.1%減)、営業利益は272百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

(2) 小売事業

小売事業では、販売効率の悪いインポート商品の縮小と脱家電商品の方針による売上単価の低下のために売上高が落ち込みました。また、8月にオープンしました福岡店で11月よりCD・DVD・書籍の販売を開始しましたが、まだ認知度が低いことから低調に推移しております。さらに、カジュアル衣料をはじめとする滞留在庫の処分販売を強化した結果、在庫削減は進みましたが、利益率が低下する結果となりました。

以上の結果により、売上高は3,827百万円(前年同期比18.7%減)、営業損失は169百万円(前四半期は22百万円の営業損失)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より342百万円増加し、895百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、405百万円となりました。

これは主に、法人税等の支払額が303百万円及び棚卸資産の増加額が137百万円あったこと等により一部相殺されたものの、仕入債務の増加額が595百万円及び投資有価証券評価損が106百万円あったこと等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、10百万円となりました。

これは主に、保険満期による返戻金収入が66百万円及び保険解約による返戻金収入が35百万円あったこと等により一部相殺されたものの、投資有価証券の取得による支出が38百万円、有形固定資産の取得による支出が37百万円及び保険積立による支出が37百万円あったことを反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、50百万円となりました。

これは主に、短期借入れによる収入が1,355百万円あったこと等により一部相殺されたものの、短期借入金の返済による支出が1,309百万円及び配当金の支払額が76百万円あったこと等を反映したものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、概ね平成19年10月10日発表の予想どおり推移しており変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
税金費用の計上基準について、一部簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した固定資産については、改正後の法人税法に規定する減価償却の方法によっております。
なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1)(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年2月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年2月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
流動資産					
現金及び預金	938,120	895,978	42,142		553,170
受取手形及び売掛金	1,542,568	1,439,323	103,244		1,424,381
棚卸資産	1,514,704	1,231,536	283,168		1,093,594
繰延税金資産	154,089	97,063	57,026		97,848
その他	198,139	119,106	79,032		161,913
流動資産合計	4,347,623	3,783,009	564,614	13.0	3,330,908
固定資産					
有形固定資産	628,072	617,980	10,091		624,758
無形固定資産	8,219	7,785	433		8,110
投資有価証券	268,503	199,206	69,297		276,775
保証金	530,019	496,642	33,377		507,342
保険積立金	332,099	319,247	12,851		332,081
繰延税金資産	150,366	187,157	36,791		139,236
その他	6,023	3,069	2,954		5,293
固定資産合計	1,923,303	1,831,089	92,214	4.8	1,893,598
資産合計	6,270,926	5,614,098	656,828	10.5	5,224,507
(負債の部)					
流動負債					
買掛金	1,984,271	1,644,289	339,982		1,048,812
短期借入金	348,000	398,000	50,000		352,000
未払金	240,310	148,528	91,781		157,830
未払費用	66,335	67,982	1,646		58,754
未払法人税等	104,118	48,575	55,543		176,062
賞与引当金	139,078	129,909	9,168		64,785
その他	121,052	87,447	33,605		84,205
流動負債合計	3,003,167	2,524,732	478,434	15.9	1,942,451
固定負債					
長期借入金	200,000	-	200,000		-
退職給付引当金	81,065	86,955	5,890		71,055
預り保証金	25,220	25,220	-		25,220
その他	-	4,782	4,782		-
固定負債合計	306,285	116,958	189,327	61.8	96,275
負債合計	3,309,452	2,641,690	667,761	20.2	2,038,726
(純資産の部)					
純資産合計	2,961,474	2,972,407	10,933	0.4	3,185,780
負債、純資産合計	6,270,926	5,614,098	656,828	10.5	5,224,507

(2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前年同四半期 〔平成19年2月期 第3四半期〕	当四半期 〔平成20年2月期 第3四半期〕	増 減		(参考)前期 (平成19年2月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	11,508,736	10,618,526	890,209	7.7	15,861,901
売上原価	8,646,517	7,940,825	705,692	8.2	11,879,907
売上総利益	2,862,218	2,677,701	184,517	6.4	3,981,994
販売費及び 一般管理費	2,553,670	2,573,064	19,394	0.8	3,379,735
営業利益	308,548	104,636	203,911	66.1	602,259
営業外収益	28,294	40,167	11,872	42.0	32,774
営業外費用	19,968	23,131	3,162	15.8	22,709
経常利益	316,874	121,673	195,201	61.6	612,324
特別利益	8,830	36,149	27,318	309.4	46,090
特別損失	-	103,754	103,754	-	774
税金等調整前四半期 (当期)純利益	325,704	54,068	271,636	83.4	657,640
税金費用	169,829	130,005	39,824	23.4	301,091
四半期(当期)純利益	155,875	75,937	231,812	-	356,549

(3)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	当四半期 (平成20年2月期 第3四半期) 金 額	(参考)前期 (平成19年2月期) 金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	54,068	657,640
減価償却費	38,242	54,048
減損損失	10,808	-
投資有価証券評価損	106,131	5,489
賞与引当金の増加額・減少額()	65,124	10,631
貸倒引当金の増加額・減少額()	3,148	4,102
ポイント割引引当金の増加額・減少額()	7,623	47,414
退職給付引当金の増加額・減少額()	15,900	6,946
保証金の減少額・増加額()	10,700	33,454
受取利息及び受取配当金	4,447	4,195
支払利息	4,250	4,911
保険解約益	16,601	3,776
保険満期返戻金	36,074	-
固定資産売却損	675	-
固定資産売却益	74	126
売上債権の減少額・増加額()	11,875	365,438
棚卸資産の減少額・増加額()	137,942	45,338
仕入債務の増加額・減少額()	595,477	16,525
未払金の増加額・減少額()	9,302	213,876
その他	55,600	49,402
小計	624,983	149,093
利息及び配当金の受取額	4,447	4,195
利息の支払額	4,184	5,092
法人税等の支払額	303,478	254,255
法人税等の還付額	83,789	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	405,557	106,058
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	38,648	60,175
保険積立による支出	37,073	43,394
保険解約による返戻金収入	35,581	7,900
保険満期による返戻金収入	66,126	-
有形固定資産の取得による支出	37,748	139,767
有形固定資産の売却による収入	977	2,342
その他	-	18,510
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,784	251,604
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,355,000	950,000
短期借入金の返済による支出	1,309,000	792,000
株式の発行による収入	8,998	22,750
自己株式の取得による支出	28,267	330
配当金の支払額	76,909	164,796
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,178	15,623
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,787	-
現金及び現金同等物の増加額・減少額()	342,807	342,039
現金及び現金同等物の期首残高	553,170	895,210
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	895,978	553,170

(注)当四半期より(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書を記載しておりますので、前四半期(平成19年2月期第3四半期)の金額は記載しておりません。

（4）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年2月期 第3四半期）

（単位：千円）

	卸売事業	小売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,800,973	4,707,762	11,508,736	-	11,508,736
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	92,927	770	93,697	93,697	-
計	6,893,901	4,708,532	11,602,434	93,697	11,508,736
営業費用	6,554,900	4,731,486	11,286,386	86,198	11,200,188
営業利益	339,000	22,953	316,047	7,498	308,548

当四半期（平成20年2月期 第3四半期）

（単位：千円）

	卸売事業	小売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,791,349	3,827,177	10,618,526	-	10,618,526
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	66,807	383	67,190	67,190	-
計	6,858,156	3,827,560	10,685,717	67,190	10,618,526
営業費用	6,585,840	3,996,754	10,582,594	68,704	10,513,889
営業利益	272,315	169,193	103,122	1,514	104,636

（参考）前期（平成19年2月期）

（単位：千円）

	卸売事業	小売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	9,501,327	6,360,574	15,861,901	-	15,861,901
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	118,324	770	119,095	119,095	-
計	9,619,652	6,361,344	15,980,997	119,095	15,861,901
営業費用	9,052,955	6,324,319	15,377,275	117,632	15,259,642
営業利益	566,697	37,025	603,722	1,462	602,259

（注）1．事業区分は、販売方法の類似性を考慮し、卸売事業、小売事業に区分しております。

2．各事業区分の主な役務

(1) 卸売事業・・・キャラクターグッズ等のアミューズメント施設・物販専門店・量販店等への卸販売、企業向け販売促進商品等の企画販売および電子玩具・電子雑貨等の企画開発

(2) 小売事業・・・キャラクターグッズ、化粧品、コスメティック、家電商品等の小売

3．営業費用のうち、配賦不能営業費用はありません。

[所在地別セグメント情報]

当四半期連結会計期間(自平成19年3月1日至平成19年11月30日)前四半期連結会計期間(自平成18年3月1日至平成18年11月30日)及び前連結会計年度(自平成18年3月1日至平成19年2月28日)のいずれも、当社は本邦以外の国または地域に所在する連結子会社がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当四半期連結会計期間(自平成19年3月1日至平成19年11月30日)前四半期連結会計期間(自平成18年3月1日至平成18年11月30日)及び前連結会計年度(自平成18年3月1日至平成19年2月28日)のいずれも、海外売上高がないため、該当事項はありません。